

令和3年度 学校経営方針

丹波篠山市立八上小学校

1. 学校経営の基本方針

教育は人づくり、人づくりは地域づくりの理念のもと、歴史と伝統（148年）によって培われてきた校風、地域社会（自然・文化・人材）とのつながりを基盤に、地域の未来を担う人材の育成を目指し、学校・家庭・地域の子どもの教育に対する思いや願いを共有しながら、連携・協働して学校教育目標の具現化に向けた教育活動を推進する。子どもたちにとって、学校は新しい何かを身に付け自分を成長させる場である。子ども一人一人がいろいろな「ひと・もの・こと」との関わりの中で意欲的・主体的に活動を進め、充実感と達成感をもち、学ぶことが楽しい、ふれあうことが楽しいと思えるような学校づくりを図っていく。

2. 学校教育目標

豊かな心を育み 自ら学び たくましく生きる 児童の育成

3. 本年度の重点目標

- (1) 児童が主体的に学ぶ授業づくりを進め、自己学習力をつける。
- (2) 児童が持っている良さや可能性を引き出し、望ましい生活習慣の定着を図る。
- (3) 「生きる力」の核となる豊かな人間性を育てるため、人権教育・道徳教育・特別支援教育を推進する。
- (4) 保護者・地域との連携を深め、ふるさと「八上」に根ざした「地域とともにある学校づくり」を探求する。

4. めざす児童像

○やさしい心をもった子（徳）

人との対話を通じて、思いやりの心を持つことのできる子

○かんがえる力をのばす子（知）

自分の学び方を身につけ、自ら考え、意欲的に学び続ける子

○みなぎる元気がある子（体）

体を動かす楽しさを感じ、健康でたくましい体力を備えた子

5. めざす学校像（ユニバーサルな学校）

○子どもにとって、「学びたい大好きな学校」

○保護者にとって、「通わせて安心な学校」

○地域にとって、「誇りに思える学校」

○教職員にとって、「やりがい働きのある学校」

6. めざす教師像

○教育に情熱を持ち、自己研鑽に努める教師

○教育の専門家として、使命感・責任感のある教師

○子どもとともに学び、授業力・指導力のある教師

○子どもや保護者から、尊敬され信頼される教師